

新型コロナウイルス感染症の県内初の患者発生に 関する知事コメント

本日、広島市において、県内ではじめての新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。

この患者の方は、30代男性で、
3月5日に医療機関を受診した際に感染が疑われ、
検査の結果、昨夜、新型コロナウイルス感染症にり患していることが
判明しました。

現在、広島市では、患者の方の行動範囲や濃厚接触者の把握のため
調査を急いでいます。

県民の皆様におかれましては、

- 風邪の症状が見られるときは、
会社を休み、風邪の症状が4日以上、あるいは、37.5℃以上の発熱が
4日以上（高齢者、基礎疾患等がある方は、2日以上）続いたり、
強いだるさや息苦しさがある場合には、
必ず最寄りの相談窓口ご連絡し、その指示に従ってください。
- コロナウイルスの検査の実施については、国内では、無症状や
感染ルートがわからない感染者が発生していることから、健康に不安を
お持ちの方は、まずは相談窓口へ相談してください。
また、一般医療機関を受診され、医師が疑いがあると判断した場合も、
相談窓口を経由し、帰国者接触者外来を受診して、コロナウイルス検査
を受けていただくこととなりますのでご理解ください。
- この理由は、院内感染防止のためと、県内の検査機関が限られている
ためです。
- なお、通常風邪や体調不良の場合は、一般医療機関を受診していただ
いて構いません。この場合、あらかじめ電話をして受診していただく
ことをお勧めします。
- 日常生活では、手洗いや咳エチケットを徹底し、
持病がある方、ご高齢の方は、
できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。
- また、事業者の皆様におかれましては、時差出勤や職場における感染
対策の徹底などをお願いします。

新型コロナウイルス感染症については、
デマや風評などが確認されていますので、
県や市町、報道機関が発表する情報をしっかりと確認していただき、
冷静な対応を取っていただきますようお願いいたします。

県のホームページでも「新型コロナウイルス感染症のよくあるご質問」
などを掲載しておりますので参考にしてください。

今後、患者の行動履歴が判明次第、広島市と連携し必要な情報開示を行
ってまいります。

県としましては、今後も、引き続き、県民の皆様の安全・安心のため、
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、関係機関が連携し、
全力で対応してまいります。